

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)

資料 3

平成26年3月25日

協議会・構成員 中井町地域公共交通会議

神奈川運輸支局、神奈川県交通企画課、県西土木事務所、松田警察署、(社)神奈川県バス協会、
 神奈川中央交通機、神奈川県タクシー協会、神奈川県交通運輸産業労働組合、東洋大学国際地域学部教
 利用者代表、オプザバー(秦野市、二宮町)等

事業名	補助対象 事業者等	事業概要	①事業実施の適切性	②目標・効果達成状況	③事業の今後の改善点
記載要領	<p>【事業者名及び系 統名・航(空)路名・ 施設名等を記載】 ※評価は運行系 統、離島航(空) 路、施設等の別ご とに実施すること</p>	<p>【運行(航)区間、整備内容等 を記載(陸上交通に係る確保 維持事業において、車両原価 償却費等国庫補助金の交付を 受けている場合は、その旨を 記載)】</p>	<p>【計画に位置付けられた事業が 適切に実施された(されている) かを記載。計画どおり実施されな かった(されていない)場合には、 理由等記載】 記載例①:計画どおり事業は適 切に実施された。 記載例②:災害により運航できな い期間があったが、事業は概ね 適切に実施された。</p>	<p>【計画に記載した定量的な目標数 値と結果を記載する。結果が目標 を達成できなかった場合は理由等 を分析の上記載】 記載例①(確保維持事業):目標30 人/日に対して、15人/日であった。 記載例②(改善事業):年間利用者 1,000人の利便性の向上が図れ た。</p>	<p>【事業の今後の改善点及びより適切 な目標を記載(改善点は、事業者の 取り組みだけでなく、地域の取り組み について広く記載すること)】 ※ なお、当該年度で事業が完了し た場合はその旨を記載</p>
陸上交通に係る 地域公共交通確保維持事業 (地域内ワイヤーシステム)	<p>事業者名:神奈川 中央交通株式会社 運行系統名:中井 町オアシスマンバス (愛称:中井ふれあ いバス)</p>	<p>中井町内全域(乗降ポイント 120箇所)と町外4箇所を対象 としたデマンド型交通システム (区間運行型)</p>	<p>利用の少ない土休日の運行を廃 止し、その分の車両稼働時間を拡 大、運行終了時間の1時間拡大) に当て、予約不調の解消を図る 等、登録状況や利用状況に応 じ、運行内容の見直しを図った。 また、利用方法等の周知PRのた めに、イベントを実施した。計画ど おり事業は適切に実施された。</p>	<p>A 平成29年度の利用者数の目標値 は、40人/日以上であり、平成25年 度(平成26年1月現在)の利用者数 は、25.7人/日(達成率64.3%)と運 行当初(10.6人/日)より、2倍以上 に増加した。 登録者数の目標値は、3,000人(当 面は2,000人)となっており、平成25 年度(平成26年1月現在)の登録者 数は2,070人(達成率69.0%)と当 面の目標は達成した。</p>	<p>運行開始前の調査段階から、町民の ニーズが高い町外にある鉄道駅へ の乗入れ等、今後も利用状況の検証 や町民の利用ニーズの把握を行い ながら、運行計画の見直しについ て、近隣自治体等関連機関との協議 調整を図り、公共交通会議を中心に 検討を進める。同時に、利用にあ たっての登録や予約等の抵抗を軽減 させるため、周知活動を継続的に行 い、目標の達成を目指す。</p>

【各評価項目の評価基準】

- ①事業実施の適切性
- A…事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された(されている)。
 - B…事業が計画に位置付けられたとおり実施されていない点があった(一部実施されない見込み)。
 - C…事業が計画に位置付けられたとおり実施されなかった(実施されない見込み)。
- ②目標・効果達成状況
- A…事業が計画に位置付けられた目標を達成した(する見込み)。
 - B…事業が計画に位置付けられた目標を達成できていない点があった(一部達成できない見込み)。
 - C…事業が計画に位置付けられた目標を達成できなかった(達成できない見込み)。